富山市民病院マガジン

病院長からのメッセージ
「緩和ケア・ターミナルケア」

病院長 泉 良平

人は、誰しも生涯をつうけた時から、死への旅を始めることになります。命あるもの
は、必ずその命を閉じて生なれ故にこれが出来ます。
無常の中で、限りある命を意識あるものにするように努力するのが、人としての
生涯なのでしょうか。

人は、産まれる時間や場所を選択すること
とは出来ませんが、死にすることがきいた時には、
場所や環境を選ぶことができます。勿論、
戦争などの非常時には例外ですが、
平和であれば、死について十分に考え、行
動することが出来るのではないでしょう。

緩和ケア・ターミナルケアという言葉を
お聞きになったことがあると思います。
死に至る瞬間まで、人間らしく生きとくこ
とを援助するために、緩和ケアやターミナ
ルケアは行われます。癌やエイズなどの終
末期に、人間の生命を守るため、
そして苦痛を感じることなく過ごせるよ
うに援助する行為が緩和ケアとされます。
そして、緩和ケアは、終末期に行われ
ますので、ターミナル（終末期）ケアと
も言えます。

癌では、多くの痛みを伴います。肉体的
な痛みは、癌が神経や組織に及んだことによ
って生じる不安です。痛みは、肉体の
みではなく、精神的、社会的、霊的にも
たらされます。癌であるという恐怖感は。
死への恐怖感もあり、精神的な痛みをも
たらします。仕事や家族を失うことを怖れ
る社会的な痛みや、死にたいとする誘発し
た恐怖などによる霊的な痛みが加わり、
これらの痛みを緩和するには、全人類のケア
が必要となります。すなわち、痛みを全然
的な痛みとして理解する必要があります。

先ず、癌による肉体的な痛みを除く必要
があります。WHO（世界保健機関）は、痛
みを除くために、麻薬を効率的に用いるこ
とを推奨しています。痛みの種類を見定
め、痛みの程度をしらべ、薬剤を選び、治
療・ケアを行います。「痛み」は、肉体的
には他からはわかりにくいため、十分
に痛みを伝えることが困難なことがあり
ます。痛みの訴え方や程度には、個人差が
あります。そこで、フェーススケールとよ
ばれる表などを用いて、痛みの程度をよ
り具体的に表現していただき、その痛みに
応じて薬剤を投与します。緩和ケアに
用いる麻薬は、注射薬や飲み薬だけでは
なく、座薬や皮膚に貼る薬までが開発
されています。その他にも、痛みの種類に
応じて（神経による痛みなど）鎮痛薬剤
が用いられます。これらのお薬を効果に
使うことによって、痛みを除くことが出
来る。

終末期には、肉体的な痛みだけではな
く、先にも述べた様々な苦痛を訴える
時もあります。時には、宗教的なケアが有効な場合
もあります。また、ペットによる療養など
も効果的です。緩和ケアでは、苦痛の中
ある患者様を取り囲み、御家族と
医療者が共同してケアにあたること
gattatsu。

富山県には、緩和ケア病棟は県立中央
病院にありますが、その他には緩和ケア
病室が新築総合病院にあるのです。富
山市民病院では、医師、看護師、薬剤師な
どからなる「緩和医療委員会」のメンバー
を中心に緩和ケアに取り組んでいます。
将来的には、緩和ケア病棟をつくること
も視野に入れて、心のこもった緩和ケア
を提供できるように努力いたします。

また、このマガジンで、富山ターミナル
ケア懇談会の案内を見ることができたのか
あるかと思います。頭を終える時まで、人
間らしく、そして尊厳を失わずに生きる
ことが大切であると思うで勉強しています。
一般の考え方の入会も歓迎しています
ので、御希望の方は、看護部あるいは医療
相談室にご相談下さい。
特別寄稿「ナースキャップ着用を廃止いたします。」
看護部長 沙子田陽子

永い間、私たちは、看護職のシンボルとしてナースキャップを着用してまいりました。特に私のような年代の者に限っては、着てキャップを頂きブランドを受け継ぐ戴冠式は忘れたい思い出となっておりました。

しかし、急激な変化の激しい現場では大きなキャップは業務上大変危険に思ってまいりました。患者様の顔や身体に当たり危険であったり、キャップがずれたり、頭に触れることとなり感染予防の上からも問題となります。そうした事を受けて当院でも数年前から廃止しては…という意味が出されその都度検討してまいりました。愛着もあり、身だしなみの上からもキャップを着ることにより仕事への情熱がでるのでは…という考えもあって時期尚早と今日にいたしました。

その間、全国的にも廃止する施設が増え、再度職員へナースキャップの必要性について調査したところ「不要」との意見が圧倒的に多く皆様の安全の確保と看護職としての役割や責任を自覚し自律する機会と考え、平成16年度をもって「廃止」といたしました。

尚、職員は胸に職種や職位を記した名札を着用しております。今後も担当させていただく看護師長をはじめ、受持ち看護師及びその日の担当看護師は名札や顔写真をお見せしてご挨拶をすると共に相談や不安に思う事などを伺ってまいります。

当院では医師をはじめ、各職種がそれぞれの立場から診療・看護について十分に説明をして皆様の了解を得られるよう、そして治療・看護に参加いただけるように努力しております。

看護職はいつでも皆様の側にあってより解りやすく納得のいくように、また安心して療養生活が送れるようお手伝いをさせて頂きます。何なりとお近くの看護職にお尋ね頂きご意見をお寄せくださいようお願いいたします。

連載企画 病院を支える専門職⑪「マンモグラフィ認定技師」田向香織

近年、日本人女性の乳がん罹患率は年々増加し、今や女性のがんのトップとなっています。特に40歳台後半、働き盛りで家族の中心的存在である年齢に発症する可能性が高くなくなっています。

乳がんは早期に発見し治療を行えば治る確率が非常に高い病気です。「早く早期に見つけるにはどうすればいいの？」とありますが、やはり定期的な検査が必要です。乳房の検査は、マンモグラフィー、超音波検査、触診が主です。中でもマンモグラフィーは、しきりと麻痺しない早期の乳がん（ごく小さな石灰化など）を見つけることができるのとても重要なことです。

マンモグラフィーとは乳房のエックス線撮影のこと、乳房専用の装置で撮影をします。大きな特徴は、フィルムを入れた脳とブラストックの板で乳房を直接はさんで（圧迫して）撮影することです。ほとんどの方が多くのが痛みを感じられますねが、圧迫して乳房を薄く均等に広げることにより、より細かな病変を見つけることができ、かつ被曝線量も少なくなるのでとても大切なことです。

マンモグラフィーは乳房に直接触れることで、乳房の健康を診ることができます。また、1か月の間の検査をするのに詳しく書いた専用パンフレットを事前にお渡しし、検査中はBGMを流すなどして患者さんの緊張を少しでも和らげられればと工夫を凝らしています。
診療科紹介
形成外科

形成外科とは、主に体表面の外傷（熱傷を含む）、先天異常、腫瘍の切除、外傷や手術後の変形、瘢痕、皮膚欠損症などを対象として、その形態だけでなく機能も、そしてさらに心理的な面にまで考慮した総合的に整備する手術を行う科です。特に、手術後の外見の美しさを求める美の科として親しまれている。

富山市民病院形成外科の症例数・治療成績

富山県内だけでなく、周辺地域や隣接する地域からも患者さんが受診されています。毎年、100人余りの患者さんが病院からの紹介です。また、最近の年間の診療状況をみると、新規患者数は1300～1400名、入院患者数は130～140名、手術件数は600件以上となっています。

主な病気

熱傷

小さな熱傷から全身管理を要する広範囲な熱傷まで、また新鮮な熱傷から時間が経過した熱傷まで、すべての熱傷が対象となります。重症熱傷は集中治療科をはじめ各科の協力をお願いしながら、初期の治療から数週間の手術を経て社会復帰に至るまで総合的に治療を行っています。

顔面外傷

原因は日常の生活、交通事故、労災事故、スポーツなどさまざまなですが、顔面外傷は主に骨折や変形を伴い、顔の機能障害をきたします。また、外見上の変化が顕著で、心理的な影響をもたらすことがあります。顔面外傷の治療は早期から適切に行うことが重要です。

手足の先天異常・外傷

多形指（趾）症などの先天異常は、原則として生後6ヶ月から1年以内に形成手術を行っています。その後は成長の具合をみて観察しています。また、外傷においては、皮膚のみならず、神経・血管・腱の損傷に対しても対応しています。

その他

口唇裂・口蓋裂以外の顔の先端異常、顙歯の先天異常などが対象となります。脳外科や小児外科での手術の際にも、口腔外科の助言を受けて手術を行っています。

皮膚悪性腫瘍およびこれに関連する再建

皮膚悪性腫瘍の切除はもちろん、乳癌再建後の乳房再建は外科と協力して積極的に行っています。

瘢痕・瘢痕拘縮

単純切除、Z形成、局所皮弁、植皮術などの形成外科的手術を用いて機能的、整容的に治療を行っています。

褥瘡・難治性潰瘍

頭部の発症では、患者さんの状態に応じて保存的、外科的治療の両方を行っています。

美容外科

実際に当院で手術を行うことはまれですが、患者さんからの問い合わせは年々増加しており、内容に応じてアドバイスを行っています。他院での手術後のトラブルに対しても対応しています。

その他

体表の化膿性・炎症性疾患などが含まれます。なかでも頭部は多くみられる疾患で、日常生活の注意事項の指導や保存的治療だけでなく、整容面に配慮した手術方法を工夫して行っています。

ホームページには置き換部長のエッセイ「顔のれん」、「皮膚はえらい」、「連続の切り口」をリンクしてあります。観客も、（http://www.tch.tokyo.toyama.jp/）
南病棟4階は精神科で急性期の患者様を対象としている閉鎖病棟ですが、実際は急性期だけでなく、慢性期及び身体合併症を伴った患者様など様々な方です。中でもアルコール依存症の方を受け入れているのは当病棟の特徴です。慢性期や回復期の患者様にはこれまでにも生活・活動療法を導入しており、最近はポランティアの方々のご協力をえて、より専門的な指導援助に心がけております。また身体合併症のある方に対しては専門部署との連携を密にし、適切な援助がすみやかに出てるよう努めています。

さて、皆様は精神科（病）と聞いてどのようなイメージをもられるでしょうか。暗い、怖い、何かをするか解らないなど、いろいろな見方（偏見）があるようですが・・・たとえは急性期の症状は不安で気持ちが乱れ、時として一時的レベルでしか捉えられないものもあります。しかし、最近はストレス社会と言われていることから、平成16年3月に厚生労働省より「こころのパリアリー宣言」を行い、その一つに精神疾患は、糖尿病や高血圧と同じで誰にもかかわる可能性があり、その背景として2人に1人は過去1ヶ月間にストレスを感じ、生涯を通じて5人に1人は精神疾患にかかることと言われています。たとえは最後はストレスが誘因となって入院される方が増えており、このような様々な不安や葛藤を抱えながら入院された方々のため、出来るだけストレスのない家庭的な雰囲気の中で、暮らしていただけるようなアメニティを提供するようスタッフ一同頑張っております。そして精神的ささやく症状を入院してこられた患者様が回復され、心ゆるみのある表情で退院される姿を見るとき、心を収めると共に、看護師としてさらなる励みにもなっております。

■連載企画 エキスパート・ナース②

「ターミナルケア エキスパート・ナース」市橋啓子

ターミナルケア・エキスパート・ナースの
市橋さんと岡田さん

ターミナルケアエキスパートナースは現在2名認定されています。両病棟4階と西病棟7階に勤務し、エキスパートナースとして研鑽を積んできたことを患者さまの看護に活かしています。

ターミナルケアは皆様にとって耳慣れない言葉ではないでしょうか。辞書ではターミナルは「終わりの」「末期の」と書いてあります。ラテン語では「境界」と言う意味でテラミナスと言われます。文字通り、現世と来世の境界のケアと言う意味ですが、日本語としてはなじまないので、「終期ケア」「最終期ケア」、または「ターミナルケア」と言われています。従って私達ターミナルケアエキスパートナースは直訳すれば、「終期看護達人看護師」となります。実際には終末期の患者さまだけではなく、がんと共に生きていく患者さまや、ご家族への支援、看護師をはじめとした職員への指導や相談を担うことを役割としています。

市橋さんはエキスパートナースとして、患者さまの思いをくみとり、共感し、最後の時までその心をかくごせるよう、お手伝いをしたいと思っています。当院には「緩和ケア病棟」はありませんが、「がん」で入院していらっしゃる患者さまの病棟へ出向く「緩和ケアチーム」（医師、看護師、薬剤師、理学療法士）があります。職員がより良いケアを提供できるよう指導や相談に応じてまいります。日頃、患者さまやご家族との関わりの中から、多くのことを学びます。これからも学びを重ね、皆様のお力になれたらと思っています。
第14号（5月号）

■特別寄稿 臨床研修医レターIV
「富山市民病院での研修生活を振り返って」 岡澤成祐

早いものであっという間に私にとっても市民病院にとっても臨床研修１年目が終わりました。振り返ってみればもっと頑張れただろうと後悔しています。市民病院での研修は自由度が高く、いろいろとやりたいことをやりさせて頂きました。しかしながら、病棟業務は当然のことながら、夜間救急においても研修医１人だけで診療をおこなうことなくしっかりと指導医の先生に確認していただく体制になっていたので、安心して研修できました。

医師としての技量はまだ未熟ではありますが、非常に多くのことが学べ、様々な患者さんとの出会いがありました。中でも嬉しかったのは救急外来で診た子供のお母さんから「先生は外来には出ていないのですか？」と聞かれたことです。時間的な余裕のある研修の特権としてじっくり話を聞き診察をし、患者さんの信頼を得られたなぁと思い嬉しかったです。

この１年間は一生の中でかけがえのない時間となりました。やはり数多くの出会いと症例数が今後の糧になっていくと実感しています。来年は大学で小児科や産婦人科を学びますが、この病院での経験を基に文献的な考察を加えていくことができればいいと考えています。

今後は患者さんから技術的にも信頼される医師になるための勉強をして行きたいと思います。末筆ながら富山市民病院の方々には大変お世話になりました。感謝の意を込めて終わらせて頂きます。

■連載企画 句をたのしむ⑪ 「アスパラガス」

アスパラガスは、長さ20cmほどの筆やのような形の若い茎を食用にします。地上で太陽を浴び育った緑色のグリーンアスパラガスと、芽に土をかぶせ土中で育ったホワイトアスパラガスの二種類があり、旬は5〜6月です。

《栄養・効能》
アスパラガスは名前の由来でもあるアスパラギン酸を豊富に含み、グリーンアスパラガスはカロテン・ビタミンCが豊富です。アミノ酸の一種であるアスパラギン酸は、免疫力を高めたり疲労回復力を持つと言われています。

★《グリーンアスパラガスのごま和え》
グリーンアスパラガス 8本
ベーコン 4枚
塩 少々
サラダ油 少々
ごま大3
しょうゆ 大2
砂糖 大1
（作り方4人分）
①アスパラガスは茎を落として根元を切り、塩湯で柔らかく茹でて4cmに切り、
②ベーコンは2cm幅に切り炒めます。
③ごまを焦がさないように炒めて半ずりにし、醤油と砂糖を加えてよく混ぜ、①②を和えて器に盛り炒りごまをふる。

アスパラガスの栄養
（100g中）
エネルギー 22 kcal
たん白質 2.6 g
脂質 0.2 g
食物繊維 1.8 mg
カリウム 270 mg
カルシウム 19 mg
鉄 0.7 mg
カロテン 380 µg
ビタミンB1 0.14 mg
ビタミンB2 0.15 mg
ビタミンC 15 mg

★ミニ知識
《青い野菜を節でる時、たっぷりの沸騰した湯に入れるのはなぜ？また、塩を入れてみるのはどうかしてでしょう？》
野菜の緑色はクロロフィルという色素由来のものです。長時間加熱を続けると分子内のマグネシウムがはずれて色が褪せ、褐色のフェオフィチンというものです。この変化は生野菜に含まれる酸化酵素（オキシダーゼ）によって促進されます。このため5倍以上のお湯でなるべく短時間に茹でて上げることで色のよい、歯ざわりのよい青野菜が仕上がります。また、塩を一つまみ（約1〜2％）入れておくとクロロフィルの分子が安定し、酸化酵素の作用を多少押さえる効果が期待されます。
連載企画 ボランティア・エッセイ⑫
「いのちのエネルギー」

病院ボランティア 石森貞夫

3月号で接遇推進・向上委員会のみなさんの努力で、信頼される病院を目指して、アンケート結果が掲載され、病院の総合的満足度や診療・環境・印象など患者さんの要望がありました。待ち時間の関係で特に週明けの月曜日は、疲れ帰宅される方が多くあります。少しでも予約制度を利用されるように、再診機能の受付でお願い致します。

患者さんは病院へ来て「いのちのエネルギー」を充電しますが、昔は医療と医療者に対する信頼感は、常に感謝の気持ちでいっぱいつつも、最近わがままな人が多いと聞いています。医療と個人情報保護法などで、対応が厳しくなり、私達も人との関わりに配慮しながら、気軽な微笑も注意して医療に対する信頼感・不満のないよう学ばねばなりません。

さてみなさんは、病院に通院されて「いのちのエネルギー」を補充するために診療されます。身体は見てもらっても、更に「心といのち」の配慮も必要でしょう。人間は心といのちを持つ存在を指針するが、それに加えて自然療法の存在も大切で、人の理解・治療をプラスする人ののもっている意識の向上によって、病気を治すことができると言われています。それには次のことが条件となります。

① 食事については自己（個人）について自分の理念というものを持つ。（習慣的に食べない。）
② 自然な形の呼吸法（脈拍的）を一つ身につける。吸って吐いて、吐く方にゆっくり意識を集中させる。
③ 心については、どういう気持ちで毎日を生きているかということを自分で築き立てること。などがあります。

また人は、自由自在な生命反応体であり、私達は聞こえないのに聞こえる、そう想うように思わないのにも関わらず、腹が急に痛くなった、いろいろなことを考えたり、笑ったり、これは自分が動かそうと思わないのに自由自在に動いていることであり、自分とは関係ないのに見えた、観えたり、全身を感じたり、自由に働いているといわれるものです。

いのちに本末倒れている自由自在は、悩みもストレスもなく『いのちのエネルギー』が、たっぷり働いている秘訣そのものです。また病に害がある方があなたがエネルギーを蓄えられるともいわれます。学者は医療の定義を
① 医療は人を幸せにする、ハッピーにすること。
② 今日よりも必ず明日が来る気持ちが大切です。（希望を持たせることが大切です。）
③ 患者と医療者との信頼関係が生まれる努力をする。（プライバシー・安心効果）という気持ちです。

最近の医学では「人間まるごと治療・ホルスティク」と称され「治療に向かうような心というものを周囲でつくる」構想で、心理療法士・心療内科・カウンセリング・イメージ療法・リラクゼーションなど、お互いが連携して精神的なあやめ方や、各々の免疫力を高める努力をされています。

また西洋医学に加えて、東洋医学（漢方薬・鍼灸・気功など）気を服する気功法・生気風という中西医結合によって診療する、患者さんの要請に努力されています。

ともあれ説明不足ですが、機会をとらえて私達は健康を維持するために、いのちのエネルギーを充電しましょう。時には家族とともに、「愛・地球博～愛知万博」を見にいき、疲れないように気分転換をしましょう。

幸せは物質文明のお金や健康とか、家庭とかという条件ではなく、根源は天から授かった生命体の無心無欲の微笑みで、自分らしさを失わず、常にどんな困難にも逃げずに生きる輝きを、求める努力をしましょう。

（参考「呼吸という生き方」板橋興定・塚津良一著）
### 「当院での個人情報の利用目的」

1. 院内での利用
   1. 患者の皆様に提供する医療サービス
   2. 医療保険業務
   3. 入院等の病棟管理
   4. 会計・経理
   5. 医療事故等の報告
   6. 当該患者様への医療サービスの向上
   7. 院内医療実態・統計
   8. 医療の質の向上を目的とした院内症例研究
   9. その他、患者の皆様に係る管理運営業務

2. 院外への情報提供としての利用
   1. 他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
   2. 他の医療機関からの照会への回答
   3. 患者の皆様の診療等のため、外部の医師等の意見・助言を求めめる場合
   4. 検体検査、調理業務等の業務委託
   5. ご家族等への症状説明
   6. 保険事務の委託
   7. 審査支払機関へのレセプトの提供
   8. 審査支払機関又は保険者からの照会への回答

3. その他の利用
   1. 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
   2. 外部監査機関への情報提供

- 上記のうち、同意しがたい事項がある場合にはその旨をお申し出ください。同意されなくても、皆様がこのことにより不利益を被ることはございません。
- お申し出のないものについては、同意していたものとして取り扱わせていただきます。
- また、これらの申し出は、後からいつでも撤回や変更などをすることができるです。
- 取り扱いに疑問や苦情等がある場合は、次の相談窓口にご相談ください。

**相談担当窓口 医療相談室**

### お知らせ 紹介状をお持ちでない初診患者さまへ

初診時特定療養費が変更されました

| 1）他の医療機関からの紹介状（診療情報提供書）を持ちなかった方 |
| 2）緊急やむを得ない事情（救急車で搬送された場合等）により、救急診療を受けるようになった方 |
| 3）国及び県・市町村の公費負担医療制度（結核予防法、特定疾患、障害、児童、妊娠等）の対象の方 |

また、初診時ののみのご負担で、現在当院で治療継続中の患者さまには、新たなご負担はありません。お問い合わせは、医事課中央窓口にお尋ねください。

### お知らせ ご希望の入院患者さまに医療費明細書の交付を始めました

| 医療費の納入通知書及び領収書は、診療内容を定められた診療報酬の点数表をもって、基本診療料、薬料費、注射料など保険請求区分ごとの診療費を計算し、患者さまの保険の一部負担率から、保険一部負担金や薬剤一部負担金を算出します。
| こうして算出した保険一部負担金などと、保険適用されない文書料などの保険外負担金の合計額を患者さまに請求いたします。
| しかし、注射で行う神経ブロックは、診療報酬上で麻酔に区分されているため、患者さまからは、“注射されたのにどうして手術・麻酔のところに出ているのか” 診療内容が納入通知書の内容と違うといった指摘があります。
| 当院では、3か月から診療内容と診療費についての疑問にお答えするため、交付を希望される入院患者さまやご家族に、医療費明細書を納入通知書といっしょにお渡しいています。
| 患者さまやご家族が当院を信頼して治療に専念していただけたためにも、疑問にお答えすることが重要であると考えており、医療費明細書でご不明な点がございましたら、お気軽に医事課担当者や病棟看護師にご連絡下さい。診療内容や診療費についてご説明させていただきます。 |
富山市立富山市民病院

今月のふれあいギャラリー（玄関ホール2階）

5月9日から5月27日まで、パステル画「風景」（藤井栄子さん）を展示しています。待ち時間などに気軽に立ち寄り下さい。尚、4月20日から展示しております水彩画「ハートフル展出品作品より」（森 廣隆さん）は5月9日で終了しました（写真参照）。有り難うございました。

今月のイベントと院内の動き

○4月1日よりナースキャップが廃止になりました（2ページをご参照下さい）。
○院内5ヵ所に自動体外式除細動器（AED）が設置されました。緊急時に備え、職員全員を対象に講習会が開かれました。

お知らせ

本誌は富山市民病院メールマガジンでお届けした内容をリメイクして編集しております。電子メールアドレスを押す方には、この情報に注意してください。インターネットにアクセスして、最新の情報を得ることができます。

水彩画「ハートフル展出品作品より」

作者紹介 森 廣隆さん、74歳
「左手で描いた水彩画」

平成9年、脳出血で倒れ、入院生活を送られたのをきっかけに、リハビリ目的で絵を始められました。それまでは、絵を描くことも無かった絵でした。しかし、独学で描くうちに絵の楽しさを感じるようになり、今では生きがいになっているようです。自由になる手を使い、在院中に一日中何時間でも描き続ける。そんな森さんは言います。「障害があっても、好きなことを見つけることが大切」と。

編集コラム

連日被害の絶えない「オレオレ詐欺」や「振り込め詐欺」。いつそう巧妙な手口を使って、詐欺とはすぐに気付かないこともあるようです。特に、家族や会社の情報を密かに入手しており、警察署や裁判所などに注意することをお勧めします。

さて、話は飛びますが、これは不正に知られて困るもので個人情報です。4月からの個人情報保護法全面施行にあたり、銀行からビデオレンタル店に至るまで皆様の顧客情報が慎重に扱われる時代になりました。医療業界においては、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのガイドライン」（厚生労働省）に基づいて診療が行われています。

従来のような診療情報は、医療従事者の「守秘義務」として扱ってきたものです。今回、一般市民も皆様の「個人情報保護」を求める時代が来ました。医療の場に限らず、医療従事者社会から患者中心の医療への視点の転換の一つともいえるのです（医療従事者側の視点で守ってあげていたものの、患者さんの視点で守らなければならないものへ）。大切なこととなのですが、医療情報は病院のものではなく、本来皆様方のものです。病院は皆様と共にこれをお守りしていかなければならないのです。

ガイドラインの中ではこんなことも制約されますが、例えば、小学校の先生が入院中の児童のことでいっせいに授業に出てはならぬか直接病院にお尋ねになっていたり、本人の同意を得ていないと答えはいえないのです。教えてくれないからといって、決して不信用な対応ではありません。これも正しく個人情報をお守り、より安全な社会生活を守るためにそのためで、多少のご不便はご理解、ご容赦願います。一見時代に逆流するようですが、皆さんも医療従事者も個人情報を守ることが大切に扱う必要があるのです。病院を舞台とした「振り込め詐欺」も無いかかもしれません。当院はこれからも皆様の大切な個人情報をお守りし、適切に扱っていきます。

総編集長：病院長 泉 良美
編集部：斎藤勝彦・家城岩松・石森貞夫
山本和子・森川俊之

発行：富山市立富山市民病院広報委員会
〒939-8511
富山市今泉北町2-1

電話 076（422）1112
Fax 076（422）1371

http://www.tch.toyama.toyama.jp/